

受験番号
氏名

⑥	しょうたい	招待	謙虚	ケンキヨ
⑦	けいたい	境内	添付	テンブ
⑧	えんかつ	円滑	贈呈	ゾウテイ
⑨	えんそう	演奏	雰囲気	フンイキ
⑩	こころよく	快	穏やか	オダ
得点				

問一	a	ア
	b	ウ
	c	ウ
	d	ア
	e	エ

此紫

エ

筆者から見たら地元の人には黒色に、牛は茶色に見えるのに対して、地元の人には紫色に、牛は赤色に見えていたから。

問五 茅葺きの屋の秋の風景

欧米 主体である人間と環境である自然は明確に区別され、人間だけが自分たちの意思で自然を作り変えることができるという見方。

日本 自分を周りの環境から独立した存在だと見るのではなく、関係性の網の目の中にとするとする見方。

問七	A	イ
	B	オ
	C	ア
	D	エ

問八 ウ

問九 述語

問十 自然を要素に分けてその機能を調べる自然科学とは違い、自然学は部分に分けず、全体を丸ごと理解するものであるところ。

問十一 主観的

問十二 自然も人も合っている  
と考えている。

問十三 ア

問十四	1	個性を發揮できる多様な	場所。
	2	多様な生物が広く共存する	場所。

問十五 イ